

報道関係者各位

**WeWork Japan、次世代教育の一環として、
WeWork メンバーである DeNA、ABCash、みんなのコードと共に、
未来を担う高校生の企業訪問を実施**

**各メンバー企業の専門領域を学ぶ課外授業を、WeWork コミュニティ内での連携の下に企画
次の世代を担う子どもたちに向けた、持続可能な育成プログラムの構築を目指す**



フレキシブルオフィスを展開する WeWork Japan 合同会社（本社：東京都港区、最高経営責任者：ジョニー・ユー、以下「WeWork Japan」）は、CSR 活動の一環として、「持続可能なコミュニティ形成を目指し、次の世代を担う子ども達の育成に貢献する」ことを目的に、次世代教育に注力しています。この度、次世代教育の支援策として、WeWork メンバーであり、公教育のプログラミング教育を推進する特定非営利活動法人みんなのコード（東京都港区、代表理事：利根川 裕太、以下「みんなのコード」）の支援のもと、学校法人 新渡戸文化高等学校の企業訪問を 2022 年 11 月 16 日に実施しました。

今回の企業訪問では、WeWork Japan による「未来の働き方を考えよう」をテーマとした課外授業を実施。さらに、WeWork メンバーである、株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役兼 CEO：岡村 信悟、以下「DeNA」）からは「チームで働くってどんなだろう？」、株式会社 ABCash Technologies（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：児玉隆洋、以下「ABCash」）からは「人生 100 年時代のお金の話」といったテーマ別で、未来を担う高校生への課外授業を行いました。

今後は、同イベントの効果検証を行い、多種多様な業種の WeWork 入居メンバーとのコラボレーションにより、持続的なプログラムの構築を検討していく予定です。WeWork の強みであるコミュニティの協力を仰ぎ、各メンバー企業が持つ専門領域を活かした授業を行うことで、学生にとって様々な学びに触れていただく機会を提供します。

WeWork Japan は、今後も全国を横断したコミュニティの力を最大限に活かし、社会への貢献を目指してまいります。

授業の様子

① WeWork Japan 授業内容

- 1 時間目「未来の働き方を考えよう」：WeWork Japan 人事部長兼 CSR 統括 井達 真弓

時代と共に変化を遂げた人々の働き方やオフィスについて学び、アフターコロナ・未来の働き方として、10年後のオフィスはどうなっているか？を一緒に考えました。その後、人、都市、地球環境に配慮したスペース作りを目指すサステナブルなオフィスであり、ハイブリッドワークとオープンイノベーション、そしてインクルージョン&ダイバーシティのカルチャーが実現する WeWork のスペースを紹介し、実際に見学しました。



② DeNA 授業内容

- 2 時間目「チームで働かってどんなだろう？」：DeNA 技術統括部エンジニアリング室 平子 裕喜氏

コロナの影響もありリモートで働くことが増えている中、改めてチームで働くことの意義を一緒に考えました。DeNA で働くエンジニアの日常を紹介しながらチームで働くことを想像しました。



③ ABCash 授業内容

- 3 時間目「人生 100 年時代のお金の話」：ABCash HR 戦略部責任者 中原 有望氏

日本の社会問題（根強い終身雇用性や再分配のない資本主義の蔓延、貧富の拡大）を理解するとともに世の中のお金の流れに関して柔軟に問題解決に取り組んでいける方向性を示しました。そしてこれから挑戦したいことをお金で諦めないために、仕事とお金について一緒に考えました。



新渡戸文化高等学校 情報科 勝田浩次先生コメント

私たちの学校では、生徒が自ら考え、自ら選択・決定することを大事にしています。生徒が持った問題意識をもとに、自らアクションを起こす「プロジェクト」などがその代表的な例です。今回の企業訪問プログラム参加は、「自分らしいキャリアパス」を子どもたちに思い描いてもらいたい。ということが大きな目的です。

リモートワークやジョブ型雇用など、ここ数年で「働き方」は大きな変化を遂げている一方で、教育現場では、まだまだそういった経験値を持った先生やそういったことが学べる授業は少ないのが現状です。どのようにして子どもたちに新しい働き方について考えてもらうかが悩みでした。そんな中、このような機会をいただき、とても感謝しています。

生徒は、プロジェクトを通して様々な大人と出会い、協働し、様々なアクションを起こしていますが、まだまだ「働く」ということを具体的に考える機会は多くありません。日々触れているサービスや、新しい取り組みがどのようにして生まれているのか。会社同士がどのように繋がり、新しいものがつくられていくのか。といったことに興味を持っている生徒が多いようです。

WeWork 様の、未来の働き方についてはもちろんのこと、ABCash 様が得意とする企業の活動の礎となる経済活動がどのようにして回っているのか、そして DeNA 様からは、今も昔も変わらないこととしてある「誰かと協働する」ということ。「働く」ということを 3 社がそれぞれの得意な部分を生かし、異なる切り口から説明して下さることがとてもありがたく思います。どれか一つだけでなく、それぞれが関係しあっているということが今回の企画に参画している企業の方から語られることで、生徒も「働く」ということについて多様な見方ができるため、とても意味のあることだと感じています。

■ WeWork Japan 合同会社の概要 ■

2010 年に米・ニューヨークで創業した WeWork は、全世界 38 か国 150 都市以上 700 拠点以上*でフレキシブルオフィスを展開しています。WeWork Japan は、2018 年 2 月に国内初となる拠点を東京で開設。創造性や生産性が高まる空間デザインを用いたワークスペースにおいて、月単位での契約、1 名から数百名規模の拡大・縮小や、国内 30 拠点以上の横断的な利用が可能なプロダクトや、柔軟なオフィスソリューションを提供しています。また、スタートアップから大企業、自治体や NPO 団体など、多種多様なメンバーが入居する WeWork では、業界業種や企業の壁を越えたコミュニティが形成され、ビジネスにおけるコラボレーションを多く創出してきました。「変化は、ここで創造する。」WeWork Japan は、今後も新時代の多様な働き方を支援し、イノベーションやコラボレーションを促進する新しいオフィスの価値を提案してまいります。<https://weworkjpn.com/>

* 2022 年 9 月時点

[WeWork に関するお問い合わせ先]

WeWork Japan 広報本部 平位・中村・坂元
press@wework.com

WeWork Japan PR 事務局
株式会社プラップジャパン 町田・岡根谷・武山
wework@prap.co.jp